

# 大阪のまちをカンヴァスに 今年も万博記念公園が舞台

「お おさかカンヴァス推進事業」は大阪のまちを「カンヴァス」に見立て、公共空間を使い、アーティストにより都市魅力を創造・発信することを目的とした事業。

2010年から始まり、今年で7回目となる。昨年は113件の応募の中から8件が展示された。この期間中、展示発表を行ったエリア全体で合計約10万人が観覧。特に道頓堀でパフォーマンスを行った「ローリングスシー」は、外国人観光客にも人気がありSNSなどでも話題になった。また2013年の中之島では、当時開発が検討されていたエリアで展示。そのエリアで2014年には世界を舞台に活躍する劇団維新派が公演を行い、2015年には、中之島漁港という商業施設がオープンするなど活性化に効果が得られた。

今年も万博記念公園を中心に開催。1970年の万国博のテーマ「人類の進歩と調和」の象徴である「太陽の塔」の精神を現代的に捉えたテーマの作品を募集する。応募方法はホームページに公開されている。



## 募集事項

必要な制作資材、人員等に掛かる経費の全部または一部につき500万円を上限に大阪府より支援

### 制作支援の目安

- 概ね 500万円の作品…1点
- 概ね 200万円の作品…1点
- 概ね 100万円の作品…1~2点
- 50万円までの作品…2~4点

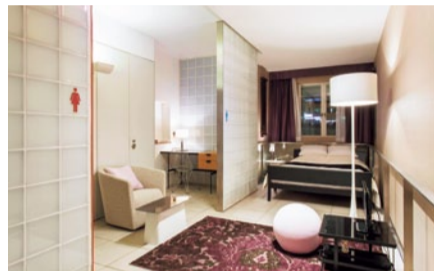
応募受付6月20日(月)必着

詳しくは  で検索



▲「イッテキキマスNIPPONシリーズ“花子”」。無病息災を祈願して作られたこけしを、高さ13メートルの巨大バルーンに仕立てて展示。

▲「グラサンパスタを探せ!!」。最年少アーティスト(小学生6年生)がデザインした“癒し”キャラ。子どもの参加で企画の幅を広げた。作品は作者のお母さんの手作り。



▲「中之島ホテル」。中之島公園内の公衆トイレの一部を取り込み、ホテルの一室を建設し、実際の宿泊を実現させた。消防などの調整は大阪府が担当した。



▲「ローリングスシー」。川を巨大な回転寿司の舞台に。寿司を流すことができた背景には、大阪が水都として河川空間のインフラ整備や活性化に取り組んだ成果と言える。

▲「MuDa特区」。水辺に絶滅危惧種などの動物たちを設置した、いのちを考える特別区域。いのちの衝突、循環をテーマに、ダンス、音楽、映像などを用いた舞台公演も実施した。



# 妊娠期にきめ細やかなサポート 高槻市が産前から無償支援スタート

## 北摂では初の取り組み

「国」の施策である子育て世代包括支援センター事業に基づき、高槻市が産前・産後のサポートを5月から開始した。産後のサポートは以前から各自治体で行われているが、無料の産前サポートは北摂では初の取り組みだ。事業の背景には、虐待により死亡する0歳児の多さがある。厚生労働省の虐待事例検証委員会によると、2012年度に全国で虐待死した子どもは51人で、そのうち4割以上が0歳児である。同委員会は、望まない妊娠や経済的困窮が背景にあるとして、産婦人科の病院や自治体による相談・支援体制の充実が必要であると呼びかけている。

高槻市では、保健センター・西部地域保健センター内に妊娠期からの総合相談窓口を開設。「母子保健コーディネーター」が母子健康手帳交付時に全ての妊婦と

面談を行い、妊娠・出産・育児に関する質問や相談に応じる。また、一人ひとりに合わせた「子育て支援プラン」を作成し、子育てに必要なサポートをコーディネート。医療機関や子育て支援機関と連携しながら、**妊娠から出産、育児まで切れ目のないサポートを行う。**

また、「産前・産後ママサポート事業」も5月に開始。日中に頼れる親族などがおらず、妊娠や出産、育児に不安やストレスを抱える母親を対象に、ヘルパーが自宅に訪問して**家事や育児を無料でサポート**する。

子ども未来部子ども保健課の馬場課長は「支援者がいない、出産後に経済的な不安があるなどちょっとした不安も相談してほしい」と呼びかけている。

### イクメン手帳

4月から妊娠届申請時に父子手帳



として配布。妊娠中から父親の意識をあげ、母子のサポートを促すため、赤ちゃんの成長に合わせた父親の育児などについてイラスト付きで解説。

## 高槻市の産前・産後ママサポート事業

### 〈サポート内容〉

- 授乳●沐浴●おむつ交換●掃除●洗濯
- 買い物●食事の用意●健診の付き添い
- 兄弟のお世話など

### 〈利用者の条件〉

- 妊娠中の体調不良により、家事・兄弟の世話等が困難な方／産前5回●産後の体調不良、育児不安感、ストレス等により、家事・育児が困難な方／産後1年までの間に10回●多胎児を出産した方／産後1年までの間に20回
- ※いずれも高槻市内在住、日中に親族等のサポートがない人に限る。  
問合せは高槻市子ども保健課 TEL072-661-1108まで。

## 摂津市「開かずの踏切」改良すべきに指定

阪 急京都線摂津市駅を中心に、山田川から大正川付近(一部茨木市域)までの全長約2.1kmの区間の線路を高架化する連続立体交差事業が過去より計画されている。

計画区間内には、5箇所の踏切(坪井・産業道路・乙の辻・千里丘・千里丘上2)があり、この内、2箇所(坪井・産業道路)が、ピーク時には、**1時間のうち遮断時間が40分を超えて閉まっている**、いわゆる「開かずの踏切」であり、かつ周辺道路は慢性的に渋滞している。今年4月には、国土交通省より「改良を実施すべき踏切道」として法指定(3箇所:坪井・産業道路・乙の辻)された。

同事業は2033年完成を目処に、渋滞や踏切事故が抜本的に解消されるとともに、地域分断の解消及び沿線地域の活性化にも繋がり、近隣住民からも期待が寄せられている。



阪急京都線「摂津市駅」横の産業道路踏切

## 大阪府警察が発信している「安まちメール」

身の危険を感じたり、不審者を見かけたらすぐに110番通報をしましょう。協力:大阪府警察

### 登録方法

●直接メールで登録する方法  
touroku@info.police.pref.osaka.jpに空メールを送信してください。

●QRコードから登録する方法  
バーコードリーダー機能付きの携帯等で、QRコードを読み取り、大阪府警察ホームページにアクセスできます。



発信:豊中警察署  
発生日時:5月18日午前0時30分ごろ  
発生場所:豊中市上野西1丁目5番先路上  
告知内容:徒歩で通行中の女性に対し、無言で下半身を露出し、その後女性のスカートをめぐる事案が発生しました。犯人は、年齢20~30歳、身長170センチくらい、茶色ハット帽、黒ズボンの男1人。

発信:吹田警察署  
発生日時:5月16日 午前8時10分ごろ  
発生場所:吹田市五月が丘北12番付近  
告知内容:男がズボンをおろして下半身を露出する事案が発生しました。  
犯人:犯人は、年齢30~40歳位、身長170cm位、黒髪短髪、色不明半袖Tシャツ、赤色ズボンを着用した男1名。

発信:吹田警察署  
発生日時:5月17日午後9時50分ごろ  
発生場所:吹田市江坂町2丁目29番付近  
告知内容:警察官を名乗る不審者が周囲を徘徊していました。不審者:40歳代くらいでボサボサの頭髪をしており、体型は小太り、白色シャツに上着を着用し、黄色クロックスを履いている男です。

発信:豊中南警察署  
発生日時:5月14日 午後2時40分  
発生場所:豊中市菅根南町1丁目4番付近  
発生状況:小学生女児が遊んでいたところ、見知らぬ男から「水風船ちょうだい。おじいちゃんの家に来ない。」と声をかけられる事案が発生しました。  
犯人:不審者は、年齢80歳くらい、白と黒のチェック柄半袖シャツ、白っぽい長ズボンを着用した男1名

発信:豊中南警察署  
発生日時:5月16日 午後6時45分  
発生場所:豊中市服部豊町2丁目17番付近  
発生状況:女子中学生が徒歩通行中、自転車に乗った男に「きみかわいいね」と声をかけられる事案が発生しました。  
不審者:不審者は、年齢35歳くらい、身長170センチくらい、黒っぽい上下服、色不明の自転車に乗車した男1名。外出するときは防犯ブザーを持ちました。

発信:箕面警察署  
発生日時:5月12日 午後5時00分  
発生場所:箕面市半町3丁目15番付近  
発生状況:下校中の女子児童らに対して、徒歩の女がしばらくの間、後方からついてくるという事案が発生しました。  
犯人:上下ともに黒色っぽい服装、黒色の帽子、マスク・サンダラス着用の年配風の女性1名